広がる5Sの輪

足利5S学校ニュース

足利5S学校

インストラクター養成研修 好評につき今年度第2回目を実施

11/11(水) 足利学校で後期開講式と前期修了証伝達式

足利5S学校（石井金吾校長／㈱石井鐵板製作所会長／当所常任顧問）では、5Sの手法を内外に広めていくための人材育成をするインストラクター養成研修が大変好評であることから、今年度第2回目となる第6期後期研修を11月11日からスタートさせる。当日は史跡足利学校方丈で後期研修の開講式を行うとともに、10月21日で満了する第6期前期研修生16名の修了証書伝達式を行う。

5S第6期後期インストラクター養成研修は、地域の5S普及活動に貢献できるインストラクター（実践指導者）を養成するもので、今年11月から来年3月までの5ヶ月間で計12回のカリキュラムとなる。

同学校が全国に向けて発信する足利流5S実践の取り組みによって市内のみならず市外からも関心が高まったことで今年度のインストラクター研修の募集が多数であったため、特別に後期研修として開催するもので、16名の研修生が5Sの定義と目的、改善による効果やマネジメントの基礎知識などインストラクターの心得と実践手法を学んでいく。

研修では研修生が実際に指導実習をするための職場提供事業所での現場実習もカリキュラムに取り入れられる。職場の提供事業所は主に小規模事業所で、小規模事業所が5Sを導入することで得られるメリットは、安全第一、品質や生産性の向上、在庫の削減、段取時間の短縮、予防保全、スペースの有効活用、職場環境の改善、見える化、全体最適、改善力・改善型企業への転進、多品種少量・短納期・変種変量生産への対応、地球環境（CO2削減など）への貢献…などがあげられる。よって、小規模事業所が抱える様々な経営課題の解消にも大いに役立つとされており、経済活動の局面での効果は計り知れない。これまでの研修生を受け入れることで、今まで思い付かなかったアドバイスにより職場での日々の動きが変わり経営が向上したという声が多数あがっている。半年間の受入によって、小さな職場でも工夫とアイデア次第で見た目も生産性も大きく改善されるメリットは、安全第一、品質や生産性の向上、在庫の削減、段取時間の短縮、予防保全、スペースの有効活用、職場環境の改善、見える化、全体最適、改善力・改善型企業への転進、多品種少量・短納期・変種変量生産への対応、地球環境（CO2削減など）への貢献…などがあげられる。よって、小規模事業所が抱える様々な経営課題の解消にも大いに役立つとされており、経済活動の局面での効果は計り知れない。これまでの研修生を受け入れることで、今まで思い付かなかったアドバイスにより職場での日々の動きが変わり経営が向上したという声が多数あがっている。半年間の受入によって、小さな職場でも工夫とアイデア次第で見た目も生産性も大きく改善される。

なお、今年5月からスタートし10月21日に満了する前期研修については、研修生が自ら考え、実践し、チームワークにより能力を高めていく上では、指導力を身につけていく過程に多くのハードルがあったが、それらを乗り越えて11月11日には史跡足利学校方丈で修了証書伝達式を迎えることとなる。

（小林恵記）

5Sの本質はそれぞれの現場にあり

5S視察 受入

クイーン洋菓子店、㈱小林縫製工業

㈱深井製作所 船橋市小中特別支援学校教頭会 ㈱石井機械製作所

㈱深井製作所の5S活動を視察したクイーン洋菓子店と㈱小林縫製工業の参加者

㈱深井製作所（深井孟社長／足利5S学校教頭）の5S実践活動を視察しようと、宇都宮市のクイーン洋菓子店と栃木市の㈱小林縫製工業の女性担当者15名が10月5日に訪れた。

一行が参考にしたいとしたのは、同社の女性社員が率先して5Sを推進する女性目線の取り組みの様子であり、当日は女性社員が説明した。

同社は工場内を「見える化」「コンビニ化」し、「自分のために」日々自主自立活動の基盤強化に力を注いでいる。

「失敗は問わない」「本人のために」など8項目から成る『FUKAI式5S活動』においても実践中心が基本となっており、菓子製造販売業に縫製業という異業種にもヒントになったようだ。

また、10月8日には船橋市小中特別支援学校教頭会の9名が、キャリア教育の取組みの一環で、㈱石井機械製作所（石井金吾会長／足利5S学校校長）を訪れた。

一行は、音楽がハーモニーをなすように社員全員が調和した職場環境づくりを目指すとの想いから工場をテーマパーク化し「オーケストラ工場」と名付けた工場を見学した。参加者は「5Sは人づくりから」という観点で展開される足利の5S活動が、キャリア教育におけるコミュニケーション能力形成や意思決定能力形成に役立つものと理解した。

（小林恵記）

船橋市小中特別支援学校教頭会の一行が視察した㈱石井機械製作所

足利5S学校 飲食店ネットワーク工場見学会

飲食店として〝5S満点評価〟 ㈱一茶庵本店

足利5S学校では、9月17日に㈱一茶庵本店（柳原町／片倉康光社長）で月例ネットワーク見学会を行い、18名が参加した。

老舗蕎麦店の同社は、平成23年に足利5S学校第2期インストラクター養成講座の現場実習提供事業所として、3S（整理・清掃・整頓）を重点に清掃から取り組みを始めた。市内の飲食店としては5Sの先駆者となる活発な活動を展開している。具体的には、イーゼルを使った和風の看板により入口付近をスッキリさせ、お品書きを見やすくしたこと、以前は食器の下に敷いてあった新聞紙を外し、食器は色分けして配置してメニュー別に使いやすくしたことなど。

平成26年に行われた第2回世界5Sサミット2014足利では、「5Sをお客様サービス向上につなげる」と題し事例発表し、インストラクターに支援してもらったことが確実に今の成果につながっているとした。

見学会参加者は、同社の蕎麦打ち台と揚げ物回りと店内の食器置き場が清潔に保たれていることと、店内の空間の美しさが演出されていることに飲食店の見本であると満点評価をした。

（小林恵記）

5Sから得られる効果 ⑤初期清掃について

今月は初期清掃について考えてみます。足利の5Sでは清掃を次の3つに区分けしています。①「初期清掃」②「点検清掃」③「保全清掃」です。清掃を継続して進めていくと、清掃内容も変わってきます。その変化に応じて清掃のレベルアップが必要になります。3番目の保全清掃の段階に入ると難易度も非常に高くなってきます。先月も述べた通り、先ずは誰でも理解出来る整理をしながら手がける初期清掃に集中しましょう。初期清掃は先ずは目につく汚れた場所や埃のたまっている箇所などを清掃することです。整理をすると、不要なモノがなくなり、見えなかったところが見えてきて、手の届かなかったところも届くようになります。その場所が汚れていたり、埃がたまっていれば、当たり前にほうきや塵取り、雑巾を持って掃除をすることになるでしょう。これが初期清掃の第一歩です。初期清掃の着眼点として、汚れていたり、だらしなく感じるところは目に見えるところでありますし、一瞬危険だと感じるところなども清掃が十分に行き届いていないものです。先ずはそういったところから一つ一つを磨き上げて下さい。毎日の仕事に追われて清掃もままならない企業も見受けられますが、初期清掃に真剣に取り組むだけでも会社の中が明るくなって、気持ちが清々しくなって働く人の環境が良くなります。そのきれいになった職場から生まれた製品やサービスはビジネスパートナー様やお客様の目に留まり、会社のイメージアップにもつながって来るはずです。

参考文献「安全衛生のひろば　4Sを極める」（木村温座著）よりきむら5S実践舎　鈴木　浩也

11月ネットワーク見学会 鈴木産業㈱

11/17(火)

- ■日　時：11月17日(火)午後2時～3時30分
- ■会　場：鈴木産業㈱（足利市助戸1丁目593）現地集合・現地解散
- ■参加費：一人1,000円
  尚、足利5S学校会員（個人・法人）は、1会員につき1名は無料で年間を通じ参加できる。
- ■定　員：15名（1社1名まで）申込み先着順・定員になり次第締切り
- ■申込先：経営支援一課5S推進担当まで
  ☎21-1354またはメールacci@watv.ne.jp
  詳細は、足利商工会議所HP参照
  http://www.ashikaga.info/acci5S/

5S無料相談会

これから5Sを始めたいがノウハウを知りたい…、自社の5Sをもっとレベルアップしたい…などと、お気軽にご相談下さい。

【日　時】11月10日(火)午後1時～4時
【場　所】足利商工会議所友愛会館（通3丁目）
【問合せ】経営支援1課5S推進担当（☎21-1354）
（お電話でのご相談にも随時対応しています。）